

令和 6 年度

年間授業計画

教科

英語

科目

英語演習

教科：英語

科目：英語演習

単位数：2

単位

対象学年組：第 3 学年

教科担当者：	DE組	大竹	F組	大竹										
使用教科書：	Concerto No.1 Concerto No.2													

教科 英語 の目標：

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を適切に活用できる技術を身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】	知識や得た情報を活用して、自分の意見や考えを外国語で形成・整理・再構築することができる。
【学びに向かう力、人間性等】	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、情報や考えなどを外国語で話したり書いたりして表現しようとしている。

科目 英語演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を、「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」を活用した実際のコミュニケーションにおいて運用することができる。	形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、実際に外国語で表現することができる。	外国語を通じて積極的に人や社会と関わり、自己を表現するとともに他者を理解するなど互いの存在について理解を深め、尊重しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
1 学 期	単 元 1 Section1,2(Concerto No.1)	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	入試問題演習を通して、音声、語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。	語彙・文法を理解し、本文の内容を英語で要約する。						入試問題演習を通して、音声、語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○		○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	5
	入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書くことができる。	テキスト						入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書くことができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書こうとしている。							入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書こうとしている。				
	単 元 2 Section3,4(Concerto No.1)	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	入試問題演習を通して、音声、語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。	語彙・文法を理解し、本文の内容を英語で要約する。						入試問題演習を通して、音声、語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○		○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6
	入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書くことができる。	テキスト						入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書くことができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書こうとしている。							入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書こうとしている。				
	定期考査（第1学期中間考査）/返却と解説			○			○					1
	単 元 3 Section5,6(Concerto No.1)	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	入試問題演習を通して、音声、語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。	語彙・文法を理解し、本文の内容を英語で要約する。						入試問題演習を通して、音声、語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○		○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	5
	入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書くことができる。	テキスト						入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書くことができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書こうとしている。							入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書こうとしている。				
	単 元 4 Section7,8(Concerto No.1)	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	入試問題演習を通して、音声、語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。	語彙・文法を理解し、本文の内容を英語で要約する。						入試問題演習を通して、音声、語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○		○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6
	入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書くことができる。	テキスト						入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書くことができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書こうとしている。							入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書こうとしている。				
	定期考査（第1学期期末考査）/返却と解説			○			○					1

令和

6

年度

年間授業計画

教科

英語

科目

英語演習

教科

英語

科目

英語演習

単位数

2

単位

対象学年組：第 3 学年

教科担当者：	DE組	大竹	F組	大竹										
使用教科書：	Concerto No.1 Concerto No.2													

教科	英語	の目標：
【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を適切に活用できる技術を身につけている。	
【思考力、判断力、表現力等】	知識や得た情報を活用して、自分の意見や考えを外国語で形成・整理・再構築することができる。	
【学びに向かう力、人間性等】	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、情報や考えなどを外国語で話したり書いたりして表現しようとしている。	

科目	英語演習	の目標：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を、「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」を活用した実際のコミュニケーションにおいて運用することができる。	形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、実際に外国語で表現することができる。	外国語を通じて積極的に人や社会と関わり、自己を表現するとともに他者を理解するなど互いの存在について理解を深め、尊重しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕					
2 学 期	単 元 5 Section1,2(Concerto No.2)	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	入試問題演習を通して、音声、語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。	語彙・文法を理解し、本文の内容を英語で要約する。					入試問題演習を通して、音声、語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○		○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	5
	入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書くことができる。	テキスト					入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書くことができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書こうとしている。						入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書こうとしている。				
	単 元 6 Section3,4(Concerto No.2)	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	入試問題演習を通して、音声、語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。	語彙・文法を理解し、本文の内容を英語で要約する。					入試問題演習を通して、音声、語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○		○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6
	入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書くことができる。	テキスト					入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書くことができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書こうとしている。						入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書こうとしている。				
	定期考査（第2学期中間考査）/返却と解説			○		○					1
	単 元 7 Section5,6(Concerto No.2)	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	入試問題演習を通して、音声、語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。	語彙・文法を理解し、本文の内容を英語で要約する。					入試問題演習を通して、音声、語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○		○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	5
	入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書くことができる。	テキスト					入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書くことができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書こうとしている。						入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書こうとしている。				
	単 元 8 Section7,8(Concerto No.2)	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	入試問題演習を通して、音声、語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。	語彙・文法を理解し、本文の内容を英語で要約する。					入試問題演習を通して、音声、語彙・表現、文法の知識を修得し、4技能において運用することができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○		○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6
	入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書くことができる。	テキスト					入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書くことができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
	入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書こうとしている。						入試問題演習を通して、形成・整理・再構築した自分の意見や考えを、英語で話し、書こうとしている。				
	定期考査（第2学期期末考査）/返却と解説			○		○					1

教科	英語	の目標：
【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を適切に活用できる技術を身につけている。	
【思考力、判断力、表現力等】	知識や得た情報を活用して、自分の意見や考えを外国語で形成・整理・再構築することができる。	
【学びに向かう力、人間性等】	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、情報や考えなどを外国語で話したり書いたりして表現しようとしている。	

[illegible]